

愛知県知事が当社をご訪問 ～地震対策製品や省エネフィルム、介護支援技術を体感～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、愛知県の大村秀章知事が本社・小牧製作所を訪問し、地震・振動対策製品や窓用省エネフィルム、介護支援技術をご視察いただきましたので、お知らせいたします。



木造住宅用制震システム「TRCダンパー」について説明を受ける大村知事（左）



ゴム製センサ「スマートラバー（SR）センサ」の圧力検知を体感する大村知事（右）

今回のご訪問は、防災対策や環境保護に関する政策立案を積極的に推進する大村知事の意向で実現しました。2013年7月に完成した住宅実験・展示棟「住テク Labo」で、木造住宅用制震システム「TRCダンパー」や、交通・生活振動に対して横揺れを低減する制振装置「Multi-Type TMD」などの地震・振動対策製品について説明したほか、窓用高透明省エネフィルム「リフレッシュイン」の遮熱効果を体感いただきました。さらに、技術研究棟「テクノピア」では、被介護者をベッドから車椅子に移乗する介護支援ロボットや、ベッドからの立ち上がりや転落を予知できる離床センサ「SRトラストコール」など、ゴム製センサ「スマートラバー（SR）センサ」を搭載した介護支援技術の実演をご覧いただきました。

大村知事は、「揺れ」を抑える制震システムや制振装置のしくみや、リフレッシュインの構造などについて、担当者に熱心に質問するなど、当社の独自技術や開発品に強い興味を持たれた様子でした。また、自動車関連産業にとどまらない、愛知県の多様な産業の活性化に貢献している企業姿勢について、高くご評価いただきました。

当社といたしましても、地域経済の発展に貢献するための取り組みを推進してまいります。

以上

【お問合せ】 広報部 清水直樹 TEL：0568-77-4222